

VISTA 8 ユーザーレポート

株式会社毎日放送 様

VISTA 8



S6 ニュースサブのメインコンソールに VISTA 8 を採用



株式会社毎日放送
技術局 制作技術センター
倉田 智

毎日放送ニューススタジオのリニューアルHD
化工事に伴う、音声システムの更新において
STUDER 社 VISTA 8 を導入しました。

まず設計のコンセプトとして以下のような条件
を設定しました。

- ・ 24時間常時運用可能（常時電源オン）
- ・ オペレーション方法の習得が容易であること
- ・ 将来の各種の拡張に対応できる柔軟性をもっていること
- ・ 絶対的な安定性をもっていること

ニュースを専門に扱っているスタジオという性
格上、24時間いつでもOAできる状況にあるこ



とが必須です。また、24時間運用を行っている
ため多数のオペレーターがミキシングに従事し
ます。その全てのオペレーターが複雑な操作に
追われることなく、また、安定した機器の動作
に信頼を置いてミキシングに専念できる環境を
用意することに重点をおきました。VISTA 8 は
Vistonicsによる必要なファンクションへのアク
セスのスピーディーさを持ち、数あるデジ
タルコンソールの中でもオペレーションの容易
なもののひとつであると思います。電源、シン
ク、DSP、コントロールPCに至るまでのリダン
ダントもオペレーターに安心感を与えています。
これらの特長により、オペレーターがミキシン
グに集中することができるという点でVISTA 8
は非常に優れたコンソールであると思います。
更新を終えた今後、10数年に渡って使用される
であろうスタジオですが、その間には技術革新
による機器の増設や大事件の特別番組の対応の
ために大きな設定の変更が必要となることが予
想されます。VISTA 8はそうした変更に対して
の十分な柔軟性を持ち合わせています。
ニュース番組という基本的にはシンプルな番組
を作るスタジオにおいて、一見オーバースペ
ックと思えるほどのDSPやI/Oを装備しました。
これは多くの中継回線、VTR素材などに対応す
るためです。緊急時においてはインプットマト
リクスの設定などを行っている時間すらもない状
況が予想されます。そこでスタジオにあるソー

スのほとんど全てを常に同時に扱えるだけの能
力を持たせています。今後予想されるニーズに
応えるため、サラウンド音声にも完全対応でき
るシステムとしました。日本一長いVISTA 8と
擲擲されるほど幅をもたせたコンソールデスク
は、左袖に中継コーディネーション用電話や2
ワイヤーへの送り返し用マトリクス、右袖には
PA用マトリクスや音効機器のリモコン等を埋
め込みました。

新ニュースサブの運用開始当初から試行錯誤を
繰り返しましたが、半年が過ぎ、よりシmpl
な運用方法が定着し、よい形のベース設定もで
きつつあります。これからもカッティングエッ
ジのコンソールとして変わることなく我々の期
待に応えてくれることを期待しています。

